

参加費
無料

事前申込
不要

2018.9|19水
18:00-20:00

日弁連人権大会プレシンポ

札幌市教育文化会館 講堂
(札幌市中央区北1条西13丁目)

若者から考える 日本の社会保障の これから

「生きづらい」

そう思ったことはありませんか？

それはなぜだと思いますか？

その「生きづらさ」は、もしかしたら、
あなたにだけ起きている問題ではなく、
今の社会の仕組みから来ているものかもしれません。
この集会では、特に若者の現状に焦点を当てつつ、
世代を問わず、みんなが「分かち合って」暮らしやすくするための
社会の基盤＝社会保障がどのようにあるべきかを探っていきます。
暮らしやすい社会を作るためには、どうすればよいのか。
あなたも、周りの人も、そして、みんなが暮らしやすい社会を一緒に考えてみませんか？



1 報告～若者の現在(いま)～

2 講演 「奪いあいから分ちあいへ— 『生きづらい』社会と決別する」

講師：高端正幸先生（埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授）



3 パネルディスカッション

たかはしまさゆき

高端正幸先生

埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授

東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。博士（横浜国立大学）。

聖学院大学講師、新潟県立大学准教授等を経て、2015年より現職。

専門は財政学、福祉財政。

主著に『復興と日本財政の針路』（岩波書店、2012）、「地方財政を学ぶ」（共著、有斐閣、2017）、「福祉財政」（共編著、ミネルヴァ書房、2018）など。



主催：札幌弁護士会

共催：日本弁護士連合会／北海道弁護士会連合会